

## パネリスト（淡路市の事業者）

～子供には夢を 大人には思い出を～  
国内産の吹き戻しの約8割を生産する

# 株式会社 吹き戻しの里

代表取締役社長

村田 晋二 様



### 企業紹介

玩具「吹き戻し」の製造メーカー。本社工場内に製作体験ができる観光施設と淡路市内の道の駅に土産物店1店舗を経営。近年、吹き戻しは楽しいおもちゃとしてだけでなく、ダイエットやリハビリ・トレーニング用品としても注目されている。

●昭和35年 大阪府大阪市で設立 ●昭和46年 規模拡大のため淡路市(旧 東浦町)に工場を建設 ●平成10年 本社を淡路市に移転 ●令和3年10月 三代目代表に村田晋二が就任

パネリスト（淡路市の事業者）

地域とお客様とをつなぐ

株式会社 来田材木店

土井 章史 様



#### 企業紹介

昭和38年創業。木の専門店として、材木はもちろん、新建材や住宅設備など多くの商品を揃え、建築の相談から施工まで幅広く建築に携わることでお客様に便利に利用していただいております。わたしたちは材木を通じ「地域とお客様とをつなぐ」役割を果たしてまいります。また時代変化を的確に捉え、ニーズに合った商品の提案と安定供給できる豊富な在庫を武器に、工務店様・エンドユーザー様の住まいづくりに貢献する企業を目指します。

質問1： 脱炭素社会に向かう世界の潮流をどのように受け止めていますか？

- ・大手の取引先からの関心が高くなっており、今後求められるようになってくると見込んでいる
- ・消費財の玩具のメーカーには厳しい潮流だが、再生プラスチックの利用やリサイクルできる商品の開発など、各社環境負荷の低減に対して新しい取り組みを考え始めている
- ・弊社としては、玩具メーカーとしての取り組みを観光事業にも活かしたい  
(学校行事の教育旅行に環境教育として紹介できないか、地域と連携したサステナブルツーリズムにつなげられないか など)

質問2： 事業者として再生可能エネルギー導入をどのように考えていますか？

- ・意義を理解し、ほくだんの新電力は導入を決めた。ソーラーパネルの設置もいずれ取り組みたいと思っている
- ・多数の営業を受けているが、見ず知らずの業者から数百万～の買い物をするのは勇気がいる
- ・ソーラーパネルなどは、もっと良い商品が今後出てくるのではといった不安もある
- ・知り合いの営業や社長から勧められたり、行政が補助金を出したり、といったきっかけがあれば設置について具体的に検討したい

**質問1： 脱炭素社会に向かう世界の潮流をどのように受け止めていますか？**

- ・世界がどうと言うより取組んでいかなければならないこと。淡路市（淡路島）で世界に先駆けて良い事例ができたと思います。
- ・淡路島も多く設置していますメガソーラーですが島の景観を損なっているのも問題と思います。

**質問2： 事業者として再生可能エネルギー導入をどのように考えていますか？**

- ・当社にメリット（経費・税制等）があれば検討したい。設備投資をしてまで導入しようとは思わない。
- ・地域のためになるのであれば、場所（倉庫の屋根等）の提供などの協力はしたいと思う。